

情報教育計画作成にあたって



総合的な学習の時間
情報リテラシー育成のために

野々市小 正來 洋

情報教育って なに？

情報を扱う力

情報を扱うこと
の意識化

様々な手段で集める (収集)

取捨選択し、まとめる (再構成)

わかりやすく伝える (発信)

パソコン

電子メール

デジタルカメラ

インターネット

テレビ会議

情報機器に対するリテラシー
(コンピューター
リテラシー)

情報教育

PCリテラシーの育成の観点から

マルチメディア機器
操作のスキル
(デジタルカメラなど)

Web検索のスキル



ワープロ、プレゼンソフト等
アプリケーション
操作のスキル

機器の操作等のスキルレベルの向上

(メディア環境の整備)

情報教育

様々な手段で集める (収集)

取捨選択し、まとめる (再構成)

わかりやすく伝える (発信)

情報を扱う力

情報を扱うこと
の意識化

パン

電子メール

デジタルカメラ

インターネット

テレビ会議

情報機器に対
するリテラシー
(コンピューター
リテラシー)

情報教育 (収集段階)

様々な手段で集める (収集)

取捨選択し、まとめる (再構成)

わかりやすく伝える (発信)

情報を扱う力

情報を扱うこと
の意識化

- 情報収集の**環境**を整える (メディア環境整備)
- 様々な情報収集の**経験**を積み上げる

情報教育 (再構成段階)

様々な手段で集める (収集)

情報を扱う力

取捨選択し、まとめる (再構成)

情報を扱うこと
の意識化

わかりやすく伝える (発信)

- 収集した情報を**読みこなす**力を育てる
- 収集した情報を**取捨選択**し、目的に合わせて**構成しなおす**力を育てる

情報教育 (発信段階)

様々な手段で集める (収集)

取捨選択し、まとめる (再構成)

わかりやすく伝える (発信)

情報を扱う力

情報を扱うこと
の意識化

- わかりやすく伝えようとする **意欲** を育てる
- わかりやすく伝える **工夫** をする **力** を育てる



情報教育

様々な手段で集める (収集)

取捨選択し、まとめる (再構成)

わかりやすく伝える (発信)

情報を扱う力

情報を扱うこと
の意識化

情報を扱う経験の積み上げ

- 情報を読みこなす力
- 情報を構成しなおす力
- 伝えようとする意欲
- 対象を意識して伝える力

- 日々の学習
でのスキルアップ
- 教科との連携

年間指導計画(低学年)

学年	情報教育 指導目標	情報リテラシー		
		実践力	PC基本操作	マルチメディア機器操作
1	<ul style="list-style-type: none"> ● 直接体験の重視 ● 疑似体験との違いを意識化 ● 機器に親しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ● パソコンの楽しさを知る ● お絵かきソフト、簡易ワープロ等PCの基本操作ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源操作 ● マウス操作 ● キーボード入力 	必要に応じて、 OHC,OHP, TV,VTR の操作ができるようにする。
2			(ファイル名をつける、タイトルをつける)	

年間指導計画(中学年)

学年	情報教育 指導目標	情報リテラシー		
		実践力	PC基本操作	マルチメディア機器操作
3	<ul style="list-style-type: none"> ●学習の中にマルチメディア機器を取り入れ追求・表現の手段として使えるようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ●観察, 調べ学習で情報を得るための機器を正しく使える ●文章, 図表, 音声, 映像を取り入れながら発表活動ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ●FDD, ファイルサーバ利用 ●画像取り込み, 貼り付け ●Web利用 ●ローマ字入力 	必要に応じてデジタルカメラ, ビデオカメラを観察, 見学活動で利用する。
4				

年間指導計画(高学年)

学 年	情報教育 指導目標	情報リテラシー		
		実践力	PC基本操作	マルチメディア機器操作
5	<ul style="list-style-type: none"> ●メディアや機器を特性に応じて使いこなす。 ●目的に合わせた確に情報を選ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ●学習活動の目的に応じ、文章、音声、映像等を特性に応じて使い分ける。 ●情報の発信活動を通じて情報倫理について考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●Web検索エンジン等を使った情報検索 ●電子メールの送受信 ●デジタルカメラスキャナによる画像取り込み 	<p>目的に応じて情報機器を選択し、学習活動に活用できる。</p>
6				

情報教育計画作成にあたって



総合的な学習の時間
情報リテラシー育成のために

2000.11.8.

野々市小 正來 洋